

■ 展覧会の構成

第1章 太古の地母神とその末裔

第2章 インドの地母神からヤクシーへ

第3章 インドの女神たちと仏教

第4章 『デーヴィー・マーハートミヤ』と大女神

第5章 観音になった女神 一性を超えた聖一

■ 主な展示作品

前期：9月18日（土）～10月17日（日）、後期：10月19日（火）～11月23日（火・祝）

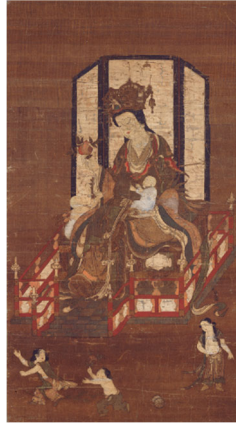
<p>① 女性土偶 北シリア 前5500年頃</p>  <p>平山郁夫シルクロード美術館 <通期></p>	<p>② 重文 円錐形土偶 山梨 鋳物師屋遺跡 縄文時代中期・前3000年頃</p>  <p>南アルプス市ふるさと文化伝承館 <前期> ※後期は複製品を展示</p>	<p>③ 女性土偶 バローチスタン(パキスタン) 前2800～2600年頃</p>  <p>平山郁夫シルクロード美術館 <通期></p>
<p>④ 国宝 吉祥天像 奈良時代・8世紀 ©飛鳥園</p>  <p>奈良 薬師寺 <9/18~9/24></p>	<p>⑤ 重文 吉祥天立像 平安時代・10世紀</p>  <p>奈良 薬師寺 <通期></p>	<p>⑥ ハーリーティー倚坐像 スワート(パキスタン) 2～3世紀</p>  <p><通期></p>

⑦ 重文 訶梨帝母坐像
平安時代後期・12世紀



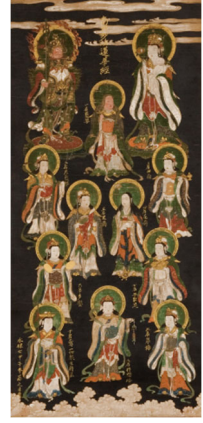
奈良 東大寺
<通期>

⑧ 訶梨帝母像
鎌倉時代・14世紀



奈良県立美術館
<前期>

⑨ 重文 鬼子母神十羅刹女像 長谷川等伯筆
室町・永禄7年(1564)



富山 大法寺
<後期>

⑩ ドゥルガー立像
インド 20世紀



国立民族学博物館
<通期>

⑪ ヴァイシュナヴィー立像
ガンダーラ周辺 7~8世紀頃



<通期>

⑫ 弁才天像
鎌倉時代・13世紀



愛知 乾坤院 <前期>
【インターネットへの掲載不可】

⑬ 弁才天立像
鎌倉時代・13~14世紀



兵庫 鶴林寺
<通期>

⑭ 五護明妃像
ネパール 15~16世紀



北村コレクション
<前期>

⑮ 魚籃観音像
中国 明・正徳8年(1513) 賛



香雪美術館
<後期>

⑩ 重文 観音菩薩童子像 (マリア観音)

中国 明～清時代・17世紀

Image: TNM Image Archives



東京国立博物館
<通期>

■ 関連イベント

◇ 記念講演会 「いのちの根源としてのインドの女神」(仮)

日時 2021年11月6日(土) 13:30～15:00 (13:00開場)

会場 龍谷大学大宮学舎東翼 101 教室

講師 宮治 昭 氏 <龍谷大学名誉教授・名古屋大学名誉教授
(龍谷ミュージアム初代館長) >

定員 150名

- ・ 聴講無料／観覧券が必要(観覧後の半券可)です。
- ・ 龍谷ミュージアム HP から事前申込が必要です。

◇ 龍谷ミュージアム開館10周年記念 トークセッション

日時 2021年9月26日(日) 14:00～15:00 (終了予定)

場所 龍谷大学大宮学舎東翼 101 教室

登壇者 和田 彩花 さん<「アンジュルム」元リーダー。美術鑑賞に造詣が深い。
アイドルとして活躍中。>

入澤 崇 <龍谷大学 学長(龍谷ミュージアム2代目館長) >

定員 150名

- ・ 参加費無料／観覧券不要
- ・ 応募締切は9月15日(水) 必着です。
応募方法等の詳細は、龍谷ミュージアム HP をご参照ください。
- ・ トークセッション当日はオンラインによるライブ配信も行います(申し込み等は不要)。
URL : https://www.youtube.com/watch?v=7n_9yZBmWB0
- ・ アドレス等が急遽変更になる場合があります。

※ 新型コロナウイルス感染症の状況により、予定を変更することがあります。
最新の情報は龍谷ミュージアム HP をご確認ください。